
 設備使用要望書 記入時の 注意事項 =

【注意点】

- ・太枠の中の必要な項目を記入してください。
- ・記入に不備がある場合、準備できないことがあります。
- ・設備・機器には限りがありますので、長時間の占有はご遠慮ください。原則としてマシンタイム日の実験を優先とします。また、全体の使用予定により調整させていただく場合があります。
- ・急遽予定が変更なった場合は、フリーフォーマットで構いませんので別途メールにてご連絡ください。連絡がない場合、期間が過ぎた場合等は予告なくサンプル等を処分する場合がございます。
- ・消耗品・設備使用要望については、必ず生物実験世話人宛【E-mail:himac_bio@qst.go.jp】を通して行なってください。実験者間での直接交渉は一切禁止します。

【1階生物実験室使用希望】

- ・遺伝子組換え実験及び研究用病原体を使用する実験は1Fの生物実験室を使用させていただくこととなります。当該実験を行う方は必ず実験室使用希望 ”あり” のチェックBOXをクリックしてください。
- ・生物実験室の利用は別紙の「重粒子線棟生物実験室利用申込書」に必要事項を記入し、メールにて提出してください。

【クリーンベンチの使用希望時間】

- ・クリーンベンチを使用する場合、使用月日及び時間帯を記入してください。
- ・クリーンベンチは原則1課題で1台です。

【インキュベーターの使用希望期間】

- ・インキュベーターを使用する場合、占有量(段数)及び使用期間を記入してください。原則として、1課題1回のマシンタイムあたり3段、2週間を限度とします。
- ・3段以上または2週間以上連続でインキュベーターの使用を希望される場合はメールにて理由をご連絡ください。
- ・急遽インキュベーターを使用する必要がある場合は、予約が入っていないことを確認し、必ずメールにて理由及び期間をお知らせください。
- ・予定期間を過ぎた後はすみやかにサンプルを撤去してください。予定期間が過ぎていたり、期間や使用者氏名の記入が無いサンプルは予告なく処分する場合がございます。

【その他 共用機器】

- ・使用を希望する機器のチェックBOXをクリックし、使用月日及び時間帯を記入してください。
- ・急遽使用する必要がある場合は、必ずメールにて理由及び期間をお知らせください。連絡なく使用された場合は状況により予告なくサンプルを処分する場合がございます。
- ・データについてはウイルス感染していないことを確認した外付けハードディスク等を持参し、すみやかにそちらに移動してください。一時的に保存する場合はフォルダを作成し他の実験者の迷惑にならないようにお
- ・PCの性能維持のため、連絡なくデータ削除を行なうことがあるのであらかじめご了承ください。保存してあるデータについての保証は一切いたしません。

【特別供給品】

- ・供給する物品は、照射およびその前後にHIMAC棟の実験室で使用する物に限ります。他の場所で事前・事後処理に使用する分については供給できません。
- ・原則として、照射日から3日を過ぎ連絡もない場合は回収しますのでご注意下さい。保管を希望される場合は、保管品に名前・所属・期間・連絡先を明記の上、メールにてご連絡ください。なお、特別な理由が無い限りは全マシンタイム終了時(8月、3月)に全て撤去致しますので予めご了承ください。

【提出】

- ・設備使用要望書は使用開始日の2週間前までにメールにて提出してください。
- ・提出先 量子医科学研究所 生物実験世話人 E-mail:himac_bio@qst.go.jp